

第159号

2022.12  
(令和4年)

# ひこね 市議会だより

キャラクター議会を開催しました!  
当日の様子をこちらからYouTubeでご覧いただけます →



令和4年7月臨時会 (7月13日)

令和4年9月定例会 (9月5日～10月13日)

- 特集 キャラクター議会 … 2～3
- 7月臨時会の結果 …… 4
- 9月定例会で決まったこと … 4～6、18～20
- 代表質問・個人質問 …… 7～18
- お知らせ …… 21～22

# キャラクター議会

## 議案の審議結果

■全会一致で可決

議案番号	件名
議案第1号	ご当地キャラ博2022を開催することについて
議案第2号	彦根市をご当地キャラの聖地にすることについて



## 執行部



## 議員



# を開催しました!

○佐野市 さのまる

今年で15年目の開催となる「ご当地キャラ博」に参加することができ、とても嬉しく思っています。「ご当地キャラ博」をみんなで盛り上げ、そして彦根市をご当地キャラの聖地として、これからもずっと、たくさんの方々に元気と笑顔をお届けしていきます!

ご当地キャラ博2022を開催すること、彦根市をご当地キャラの聖地にすることについて、賛成します。



佐野市 さのまる



長浜市 ひでよしくん



島根県 しまねっこ



姫路市 しろまるひめ



長浜市 三成くん



伊賀市 いが☆グリオ

○伊賀市 いが☆グリオ

彦根の街を中心に広がっていったご当地キャラ文化は、今や、全国の皆さんに笑顔をお届けの必要不可欠な文化に育ちました。

多くの苦難を乗り越えた、今、彦根の街で、ご当地キャラ博2022を開催し、彦根市をご当地キャラの聖地と定めて、将来にわたって、いや、未来永劫、この地から全国・世界へ笑顔をお届けしていただくことを期待し、2件の議案に賛成します。



唐津市 唐ワンくん



呉市 呉氏



須崎市 しんじょう君



熊本県 くまモン

○新潟県 レルヒさん

キャラの世界の厳しさ、温かさを教えてくれたのが、ここ彦根です。

ここで知り合ったキャラたち、ご当地キャラ協会の皆様、キャラファンの皆様のおかげで天下統一は未だ成し遂げてませんが、13年もの長きにわたりやってこれました。ご当地キャラ博2022を開催することについて、彦根市をご当地キャラの聖地にすることについて、いずれも大々賛成であります。



新潟県 レルヒさん



犬山市 わん丸君

# 7月臨時会・9月定例会の結果

## 7月臨時会の結果

7月13日(水)の7月臨時会の結果についてお知らせします。  
予算関係1件、その他議案1件を原案のとおり可決しました。

### 7月臨時会 議案の審議結果

会期：7月13日(水)

#### ■全員賛成で可決した議案

項目	番号	件名
議案	64	令和4年度(2022年度)彦根市一般会計補正予算(第7号)
	65	工事請負契約の変更につき議決を求めることについて

## 9月定例会の結果

10月13日(木)に閉会した9月定例会の結果についてお知らせします。  
予算関係6件、決算関係4件、条例関係3件、その他議案11件、諮問2件を原案のとおり可決、同意、認定、適当と認めました。  
また、請願1件を採択しました。

### 9月定例会 議案の審議結果

会期：9月5日(月)～10月13日(木)

#### ■全員賛成で可決・同意・採択・認定・適当と認めた議案等

項目	番号	件名
議案	67	令和4年度(2022年度)彦根市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
	68	令和4年度(2022年度)彦根市休日急病診療所事業特別会計補正予算(第2号)
	69	令和4年度(2022年度)彦根市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
	70	彦根市議会議員および彦根市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案
	71	彦根市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
	72	彦根市弓道場の設置および管理に関する条例を廃止する条例案
	74	財産の取得につき議決を求めることについて
	75	財産の取得につき議決を求めることについて
	76	損害賠償の額の決定につき議決を求めることについて
	77	令和3年度(2021年度)彦根市病院事業会計の決算につき認定を求めることについて
	78	令和3年度(2021年度)彦根市水道事業会計の決算につき認定を求めることについて
	79	令和3年度(2021年度)彦根市下水道事業会計の決算につき認定を求めることについて
	80	彦根市監査委員の選任につき同意を求めることについて
	81	彦根市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
	82	彦根市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
	83	彦根市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
	84	彦根市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
	85	彦根市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
	86	彦根市功労者の表彰につき同意を求めることについて
87	令和4年度(2022年度)彦根市病院事業会計補正予算(第3号)	
89	令和4年度(2022年度)彦根市一般会計補正予算(第9号)	
請願	1	交通弱者の移動手段確保のため彦根市福祉バス制度の復活を求める請願書
諮問	1	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
	2	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

■議会に提出された報告

項目	番号	件名
報告	14	損害賠償の額の決定について
	15	損害賠償の額の決定について
	16	令和3年度(2021年度)一般財団法人彦根市事業公社の決算状況について
	17	第34期彦根総合地方卸売市場株式会社の決算状況について
	18	第25期株式会社夢京橋の決算状況について
	19	第19期株式会社四番町スクエアの決算状況について
	20	市の債権の放棄について
	21	市の債権の放棄について
	22	市の債権の放棄について
	23	市の債権の放棄について
	24	市の債権の放棄について
	25	令和3年度(2021年度)主要な施策の成果、事務報告書および基金運用状況報告書について
	26	令和3年度(2021年度)彦根市の健全化判断比率等について
	27	損害賠償の額の決定について

■賛否が分かれた議案

(○：賛成 ●：反対 ー：議長)

項目	番号	件名	結果	中川	角井	長崎	堀口	北川	辻	杉原	小川	和田	野村	森野	森田	小川	矢吹	赤井	上杉	中野	林	谷口	伊藤	馬場	黒澤	安澤	
				睦子	英明	任男	達也	元気	真理子	祥浩	隆史	一繁	博雄	克彦	充	吉則	安子	康彦	正敏	正剛	利幸	典隆	容子	和子	茂樹	勝	
議案	66	令和4年度(2022年度)彦根市一般会計補正予算(第8号)	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	73	財産の取得につき議決を求めることについて	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	88	令和3年度(2021年度)彦根市各会計歳入歳出決算につき認定を求めることについて	認定	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

滋賀大学・彦根市議会連携事業の一環で議員インターンシップを実施しました

議員インターンシップの取組で、滋賀大学生が9月定例会の傍聴をはじめ、市議会議員に同行して議員活動を体験しました。議会に対しての若者の感想や意見をたくさんいただきました。

※議員インターンシップの詳細は、21ページをご覧ください。



▲議員インターンシップ成果報告会後の集合写真

赤井康彦議長コメント

市議会としてインターンシップを受け入れたのは初めての試みでしたが、議員の姿をよく観てくださったと思います。私たち議員も、皆さんの姿を見て、初心にかえり真摯に議員活動に取り組まなければならないと気持ちを新たにいたしました。本当に素晴らしい時間をいただいたことに感謝申し上げます。

# 一般会計補正予算の主な事業

## ごみ焼却場整備事業

7,887万3千円

突発的な焼却場の修繕などにより、ごみの処分を外部に委託するために必要な経費です。

積算内容	所要額	既決予算額	補正額
・可燃物処分委託料	3億729万2千円	2億3,092万円	= 7,637万2千円
・使用料及び賃借料	250万1千円	0円	= 250万1千円

## キャッシュレス決済ポイント還元事業

5億3,814万7千円

市内の小売業者、飲食店など地元企業の歳末時期の売上げ回復による地域経済の活性化を目的に、QRコード決済事業者と市が連携してポイント還元キャンペーンを実施するため、必要となる経費です。

※全額国庫支出金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)をもって賄います。



## 除雪対策事業

1,154万3千円

除雪作業委託において確保する除雪機械について、昨年度の契約業者が新たに確保する機械および新規契約業者が保有する機械の増により、計10台の増が見込まれるため、必要となる経費です。

積算内容	所要額	既決予算額	補正額
・除雪業務委託料	6,015万2千円	4,860万9千円	= 1,154万3千円



## 地区公民館整備事業

1,262万8千円

公民館のトイレでの飛沫を防ぐため現在の和式便器を蓋つき洋式トイレへ改修するほか、指定緊急避難場所として多目的トイレをオストメイト対応とするなど、施設の整備を図るため、必要となる経費です。

※全額国庫支出金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)をもって賄います。



## 農業経営継続緊急支援事業

4,408万5千円

新型コロナウイルス感染症および昨今の物価高騰により大きな影響を受ける担い手農家の経営安定化を図ることを目的として、緊急的に支援を行うため、必要となる経費です。

※国庫支出金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)および県支出金をもって賄います。

## 公政会



質問者

林 利幸議員

福祉病院教育常任委員会



**Q** 令和5年度は歳出抑制のために具体的な数字をあげ取り組むのか



**A** 単年度数値のみの削減目標ではなく一件査定方式で丁寧に検証する

**Q** 令和5年度の予算編成方針と取り組む最重点施策は何で、令和5年度は財政健全化に向け具体的な数字をあげ歳出抑制をするのか。

**A** 予算編成方針は現在検討中。公約に掲げている「若い世代が出て行かず誇りを持ち他から移り住みたい都市にする」ことを目指す。一方で今後の持続可能な財政運営を見据え現下の厳しい財政状況の改善にも取り組む必要があり、さらなる事業の選択と集中が必要だと考えている。最重点施策についても現在検討中であるが、持続可能なまちづくりのために「市民の生命・財産を守る取組」をはじめ「人口増加に結びつく施策」に優先的に取り組んでいきたい。現在令和5年度から令和9年度に着手を検討している新規事業を把握し、後年度の財政負担について検証中。単年度数値のみの削減目標ではなく、一件査定方式により一つ一つ丁寧に検証していく。



**Q** 彦根城世界遺産登録までのスケジュールは



**A** 文化庁からは今後のスケジュールが示されていない

**Q** 2022年度の新たな国内推薦の選定は行わないと決まったが、文化庁や県から本市に対しどのような経緯で説明があったか。また今後のスケジュール変更による推薦書素案作成への影響は。

**A** 県も本市も7月28日の報道で初めて知った。8月1日に文化庁から県に対し「今年度佐渡島の金山を再推薦することになったので新たな選定は行わない」との電話連絡があり、その後県より本市に連絡があった。現段階で文化庁から彦根城世界遺産登録にかかる今後のスケジュールは示されていない。県と連携し文化庁に対し登録の実現に必要な作業や今後のスケジュールについて明確な説明を求めていく。スケジュール変更で準備期間がいただけたと前向きに捉え、推薦書素案をより良いものにするため、また機運醸成の更なる向上のための取組を継続し精力的に行う。



▲世界遺産登録を目指す彦根城



その他の質問

・県立高等専門学校の誘致について



# 創風会



質問者

長崎 任男議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 財政再建の実績と  
今後の見通しは

**A** 懸命に取り組んでいるが、  
状況は非常に厳しいと  
認識している

**Q** 市長の就任から今日までに市長自らが取り組まれた財政再建の実績と今後の見通しは。

**A** 市長就任後、財政再建のために私が取り組んだ主なものは、旧ひこね燦ぱれすの解体を中止し、図書館として有効活用する中で、清崎町に建設予定の中央図書館を財政状況が改善するまで延伸したことや、荒神山トンネルを掘るアクセス道路案を中止したこと、細かいところでは契約価格の低減で、まずは入札にかける、壊すものであれば最低落札価格を下げるなどの取組を積み重ねている。今後の見通しについては、大型事業にかかる市債の元金償還が始まることから、2023年度からの3年間は、毎年、歳入から歳出を差し引いた額が25億円の黒字にならなければ非常に厳しいと認識している。



▲財政再建を目指す彦根市

**Q** 市長公約である子どもの  
医療費無償化の進捗状況は

**A** 実現するため、経費や関係機関  
との調整を検討している

**Q** 市長公約で、若い世代が出ていかず、さらに移り住んでもらえる市を目指すため、限られた財源の中でも最大限の子育て支援をするとされた中で、現在の子どもの医療費無償化の進捗状況は。

**A** 子どもの医療費の無償化については、本市は、県内他市町と比べ、最も遅れている状況であり、市長任期中の令和6年度までに、まずは小学4年生から小学6年生までの通院医療費の無償化を先行して実施するため、現在必要となる経費や関係機関との調整を検討している。中学3年生までの通院医療費の無償化は、令和4年6月議会での答弁のとおり、財源確保の状況を踏まえ着手したいと考えており、事業見直しなどの取組により、財源確保を図っていく。



## その他の質問

- ・先送りされた彦根城世界遺産登録の影響は
- ・学校給食費の無償化への進捗状況は
- ・国道8号の消雪装置はいつ設置されるのか

# 夢みらい



質問者

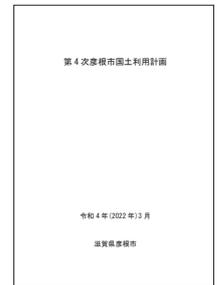
森田 充議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 子育て支援ゾーンを指定することへの本市の見解は

**A** 利用者にとってわかりやすく、利便性向上が期待できる

**Q** 本市においては他市町と比較すると子育てしにくいまちに感じている子育て世代がおられる。子育て支援ゾーンを指定することで、子育て世代にもわかりやすく今後の施設整備の際にもゾーニングによって集中させることが適切であるとするが市の見解は。

**A** 子育て支援に関連する施設が面的に整備されることで、利用者にとってわかりやすく、利便性の向上が期待できる。  
また、第4次彦根市国土利用計画において南彦根駅周辺を含む中部地域は、商業・業務・公共サービス機能が集積する都市拠点を形成する地域であり、公共施設機能を生かした健康・文化・交流のまちづくりを進めるとの土地利用の基本方針にも合致している。一方、市内のどの地域においても同様なサービスが受けられることの配慮も必要であるため研究していく。



**Q** 本市のスポーツ合宿招致事業への意気込みは

**A** 稼働率向上、にぎわいの創出の観点から有効な手段と認識している

**Q** 本市においてもプロシードアリーナHIKONEに誇りを持ち、現在建設中の(仮称)金亀公園第1種陸上競技場や荒神山公園などの各施設と密な連携を図り、また、宿泊や観光(食を含む)を巻き込み合宿招致事業を推進していただきたいと考えている。

本市のプロシードアリーナHIKONEを基軸とした合宿招致事業への意気込みは。

**A** 合宿の招致についてはプロシードアリーナHIKONEの稼働率の向上および「にぎわいの創出」の観点からすると非常に有効な手段と認識している。  
まずは、県内はもとより、県外、近畿、全国に向けて当施設のことを知ってもらう必要があり、指定管理者や宿泊、飲食などの関係団体とも連携し、当施設を合宿先の選択肢に入れてもらうために、広報活動やイベント、各種大会の招致に努めていく。



▲「にぎわいの創出」を目指したプロシードアリーナHIKONEの完成イメージ



## その他の質問

- ・令和5年度当初予算編成について
- ・ヤングケアラーについて
- ・民生委員児童委員と主任児童委員について





# 9月定例会個人質問

16人の議員が、市政に対する個人質問を行いました

本会議では、事前申し込みによる手話通訳を実施しています。



## ライブ配信・録画配信の視聴について



本会議は、ライブ・録画配信ともに映像でご視聴いただけます。  
また、常任委員会と特別委員会についても、ライブ配信を映像でご視聴いただけます。  
配信については、左のQRコードまたは「彦根市議会インターネット映像配信」にてご覧ください。(http://www.hikone-city.stream.jfit.co.jp/)

## 各議員の質問をQRコードから見る

各議員ページ右上のQRコードを読み取っていただくと、それぞれの議員の質問内容に関する録画映像配信ページにつながります。



中川 睦子議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** すべてのスポーツ施設に空調設備を設置すべきでは

**A** 現時点で既存の施設に設置するのは難しい



### その他の質問

- ・就学前の子育て環境について
- ・インボイス導入に向けての課題と今後の対応は
- ・地域での移動支援と愛のりタクシーの充実は

**Q** 小・中学校体育館や武道場などスポーツ施設の空調設備の状況は。

**A** 学校の体育館・社会体育施設に設置はしていないが、12月供用開始のプロシードアリーナは、メインアリーナを含む各部屋に空調設備を備えている。

**Q** 近年は温暖化や自然災害が頻発している。学校体育館は避難場所にもなっているため、「学校体育館の空調設備の導入に活用可能な国の支援制度」を使うべきでは。

**A** 多額の初期費用がかかることと、管理諸室設備の更新の優先順位を考えると体育館への導入は難しい。

**Q** 市民が安全に使用できるようすべてのスポーツ施設に空調設備を設置すべきでは。

**A** 市の財政状況から、現時点で既存の施設に設置するのは難しい。必要な場合はプロシードアリーナを利用してほしい。



▲空調のない彦根市武道場内



小川 隆史議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 旧燦ぱれすの図書館整備費の概要は

**A** 彦根市の負担額が軽減される整備費とする



その他の質問

- ・開発許可可行政の期間短縮は可能か
- ・参加しやすい、公正な入札に対する課題は

**Q** 旧燦ぱれすの図書館化について、改修・増築と他の場所に新築する場合の整備費等の違いは。

**A** 旧燦ぱれすを改修・増築する整備費は、約16億1千万円、国庫補助金・有利な起債活用で、市の負担は約6億9千万円。同規模を他の場所で新築する整備費は、約22億6千万円、国庫補助金・有利な起債が活用できないので全額が市の負担。よって、旧燦ぱれすを改修・増築する方が、約15億7千万円、市の負担が軽減される。

**Q** いつ整備されるのか。

**A** 令和10年度までには完成する。

**Q** 図書館整備に立候補され決定されなかった河瀬地区、高専候補地の稲枝地区などに対するその後の対応は。

**A** 公共事業が実施されなかった場合でも、今後の土地活用等について、地域の方に寄り添い対応していく。



▲図書館化を目指す旧燦ぱれす



森野 克彦議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 猿ヶ瀬川の改修工事は当初の予定通り進んでいるのか

**A** 当初の予定よりも進捗は遅れている



その他の質問

- ・ひこね芹川駅付近の高架下道路に発光カーブミラーを設置しては
- ・古沢町のアンダーパスの安全対策の進捗と今後の予定

**Q** 猿ヶ瀬川の改修工事は当初の予定通り進んでいるのか。

**A** 駅東町から東中学校付近までの当該事業実施区間1,070mのうち、安清跨線橋付近から上流へ約227mについては昨年度までに整備を完了している。今年度は、近江航空踏切付近市道の横断部約20mと、安清跨線橋付近の一部開渠となっている未改修区間約40mの整備を行う予定であり、これが完了すれば整備の進捗率は27%となるが、当初の予定よりも進捗は遅れている。

**Q** 完成までの工事スケジュールは。

**A** 市街地内での整備であり、用地の確保や沿線の鉄道への配慮など課題があることに加え、厳しい財政状況であり完成までの具体的なスケジュールは示せないが、できるだけ早期に完成できるよう進めていく。



▲今年度末に進捗率27%となる予定の猿ヶ瀬川の改修工事の現状





馬場 和子議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 平田川の抜本的な河川改修の整備方針と実現のための方向性は

**A** 改修に向けた調査、予備設計を進め抜本的な改修時期を示す

**Q** 抜本的な河川改修に対する見解は。

**A** 大堀町から琵琶湖への全長5.6kmのうち、下流から2kmの北平田橋上流部付近までは改修を終えているが、上流区間は全線的に未改修であり集中豪雨のたびに溢水していることは把握している。

**Q** 淀川水系湖東河川整備計画の概要は。

**A** 滋賀県の河川整備方針に基づき策定されたもので、平田川は緊急性の観点から河川改修を行うことが望ましいAランク河川に位置付けられる。平田川の河川整備計画の目標は、10年に一度の洪水を安全に流下させる整備のために調査検討を進めることとされており、調査後、予備設計を進め、改修の概要を決定する。

**Q** 抜本的な改修までの即応的な対処や対応は。

**A** 堆積土砂や雑木類の除去、河床の掘り下げなどを行う。



その他の質問

- ・彦根市民防災マニュアルの周知徹底を
- ・河川氾濫危険度判断基準は
- ・ユニバーサル社会構築のためのバリアフリー化を



▲一時間降雨50ミリで溢水する平田川と冠水した通学路



安澤 勝議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 消防団活動を円滑にするために活動費を充実することはできないか

**A** 財政が厳しい中でも命に係わる部分でありしっかりと検討していく

**Q** 分団の活動費は9万円。消耗品を購入すればあっという間に枯渇してしまう。

防寒着等高額な物は到底買える金額ではない。分団の活動費を充実することはできないか。

**A** 令和3年度までの基準と変更はなく、特に減額したものではない。国の通知で、報酬は団ではなく個人に支給することが求められた。団運営が厳しいことは理解するが、市の財政負担を急激に増加させることは難しく、現状としては工夫していただきたい。こうした意見があったことは真摯に受け止める。

**Q** 市の財政が厳しいことは昨日の代表質問でも何度も聞いているのでわかる。市長の見解は。

**A** 財政が厳しい中でもやはり命に係わる部分、そこはしっかりと検討してまいりたい。



その他の質問

- ・消防団の出動範囲を制限された理由は
- ・火災現場で円滑に消火ができる人員が確保されているか
- ・有害鳥獣駆除対策について



▲火災防御訓練の様子



辻 真理子議員  
市民産業建設常任委員会

**Q** 保育施設での「使用済み紙おむつ」の持ち帰りは時代遅れでは

**A** 持ち帰りから園処分に切り換えできるように方法等を一生懸命検討中



その他の質問

- ・市立病院の組織は改善されたのか

**Q** 市内の保育施設の数。

**A** 公立保育所3園、私立25園、認定こども園が公立1園、私立3園、地域型保育事業所私立5園の計37園。

**Q** 園内処分の園は。

**A** 私立の13園のみである。

**Q** 紙おむつを使用している乳幼児数は。

**A** 9月1日現在、0歳児189人、1歳児393人、2歳児428人の計1,010人。

**Q** 「使用済み紙おむつ」の保管は、保育士にとって負担ではないか。

**A** 負担はあると認識している。

**Q** 保育施設に通う乳幼児の1人1か月あたりの処分費用は。

**A** 廃棄物収集運搬許可業者への委託による処分方法で計算すると、500円となる。

**Q** 保育施設での「使用済み紙おむつ」の持ち帰りは時代遅れでは。

**A** 持ち帰りから園処分に切り換えできるように、経費の捻出方法等を一生懸命検討している。



▲使用済み紙おむつの処理は園内で清潔に



北川 元気議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 市長公約でもある「赤祭り」の今後の展望は

**A** 赤の彦根=赤のブランディングに努めたい



その他の質問

- ・外部からの働きかけに関する記録等について
- ・市役所窓口のデジタル化、ワンストップサービスについて

**Q** 8月14日にひこね市文化プラザで開催された「赤祭り2022」の概要と感想は。

**A** 赤祭り2022は、市で後援を行っているが補助金や人的支援等のない民間事業として開催され、彦根市のブランドカラーとして赤の知名度を上げ、市の活性化と持続的な発展を図ることが目的。概要は、開会式に市長やひこにゃん、滋賀県警音楽隊の演奏。声優の池田秀一さんや本市出身のインフルエンサー超無課金さんによるトークショー、eスポーツやARスポーツHADOの対戦イベントなど多くの催しで賑い、赤をブランド化する手応えを感じた。

**Q** 市長公約である赤祭りの今後の展望は。

**A** イベントだけでなく地元の赤い物産、農産物の発信が重要。引き続き、彦根=赤のブランディングに努めたい。

※eスポーツとは、コンピュータゲームやビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。

※ARスポーツHADOとは、実際の風景とバーチャルの情報を重ねて表示するAR技術と身体の動きを組み合わせ対戦するスポーツのことです。



▲赤祭り2022に集まった赤い車





黒澤 茂樹議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 南部地域で早急に同報系屋外放送設備を設置する必要は

**A** 地域の特性を考慮し、効果的に整備を進めていく

**Q** 同報系屋外放送設備の特性と利点、強みは何か。

**A** エフエムひこねから発射した電波により、同設備の受信機が起動し、コンクリートポール最上部のスピーカーから放送を行うもので、市の情報発信手段のうち、メール配信システムやラジオ放送などの受信機がなくても、屋外スピーカーから同時に多くの人に一齐伝達できることが一番の利点である。

**Q** 一級河川愛知川に近く、農村地域で高齢化率も高く指定避難場所まで距離のある市南部地域での設置を早急に拡大する考えは。

**A** 市南部の未設置地域へも順次設置を予定している。試験放送による可聴範囲を確認後、より効果的な設置場所を検討することになるが、高齢化率の高さや河川に近い地域であることも考慮し、効果的に整備を進める。



その他の質問

- ・小中一貫型教育に取り組む鳥居本学園の入学者増加のための具体策は
- ・彦根市は小中一貫教育の取組を今後どう進めるのか



▲同報系屋外放送設備



杉原 祥浩議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** プロシードアリーナHIKONEに市職員は配置されるのか

**A** 管理運営については指定管理者がされるので配置しない

**Q** プロシードアリーナHIKONEを管理運営するための市職員は配置されるのか。

**A** 施設の管理運営については、指定管理者である民間事業者が実施されることから、事務所内に市職員を配置することは考えていない。

**Q** プロシードアリーナHIKONEの使用料は。

**A** 一日を通して全面利用した場合、メインアリーナが43,300円、まちなか交流棟の多目的ホールが36,500円。プロスポーツ等の興行利用は通常利用料金の10倍、湖東圏域の行政主催行事等は最大50%の減免を適用する。

**Q** これからの彦根市におけるスポーツ行政の思いを市長に問う。

**A** 従来スポーツ振興への取り組みを進めていくことに加え、eスポーツやXゲームズ的な大会等の誘致を積極的に行う。



その他の質問

- ・スポーツ少年団加入率の10年間の推移は
- ・中学校の部活動について
- ・スポーツ庁のモデル校、稲枝中学校の成果と課題は



▲プロシードアリーナHIKONE内スポーツラウンジ

※Xゲームズとは、過激な要素を持った、離れ業を売りとするスポーツを集めて開催されるスポーツ競技大会のことです。



谷口 典隆議員  
企画総務消防常任委員会

**Q** 昨季の大雪時の課題を踏まえ、除雪を委託する業者との協議結果は

**A** 市立病院前の市道は1社が専属的に除雪にあたるなど計画を見直す



その他の質問

- ・市道と県道が連絡する交差点の除雪は
- ・フェーズフリーの概念による公園整備は
- ・指定管理やPFIによるお浜御殿の運営は

**Q** 昨季の大雪時の課題を整理し、課題解決に向けて関係機関にも要望されていると思うが、除雪を委託する業者へのヒアリングや協議の結果は。

**A** 除雪作業に係る改善点や提案についての聞き取りを実施し、除雪路線延長の拡大や縮小、除雪車両などの保有台数の調査を行った。複数の業者から車両台数を増やすことが可能との回答を得られたため、作業費や機械経費について補正予算を提案させていただいた。

また、効率的な除雪作業が行えるよう、委託路線の割り当てや車両の配置について検討するとともに、昨年度の大雪で特に影響があった彦根市立病院前の市道については1社が専属的に担うこととし、同路線に除雪機械を常時配置し、集中的に除雪を行う等の計画見直しを検討している。



▲昨年度の大雪時の市立病院前の市道



小川 吉則議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 学校での水泳時のラッシュガード使用は

**A** 全ての小中学校でラッシュガードの着用を認めている



その他の質問

- ・パートナーシップ制度について
- ・女性管理職について

**Q** 市内小中学校での、水泳時のラッシュガード使用はどのようになっているか。

**A** 文部科学省が示す、「水泳指導の手引き」によると、水着に関しては、水中での動作が行いやすいものを使用するよう、指導することとされている。現在は、全ての小中学校でラッシュガードの着用を認めており、今年度の水泳学習でも、多くの児童・生徒が着用している。

**Q** 学校の水泳授業にて、ジェンダーレス水着の使用は、どのようになっているか。

**A** 市内小中学校では現在、特定の水着の使用を指定していないため、ジェンダーレス水着についてもラッシュガード同様に、水泳学習に支障がない限り自由に着用することができる。



▲子ども用ラッシュガードのイメージ



上杉 正敏議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 今後彦根市としても商品軽自動車  
に対する課税免除を実施しては

**A** 地方税務協議会において県内の  
他市町と共に研究していきたい



#### その他の質問

- ・立花船町線の活用について
- ・県予算等に対する要望書について

**Q** 今後彦根市としても商品軽自動車に対する課税免除を実施すべきでは。

**A** 現在、県内市町において、商品軽自動車の課税免除が実施されていないことや過去に本市が見直しを行った経緯等を踏まえ、現時点において再開することは難しいものと考えている。  
しかしながら、他県市町において課税免除を実施されている自治体の状況や、県税である自動車税では、月割の商品車減免が適用されるなど、税制上、異なる取り扱いがされており、事業者の理解が得られにくい状況であることも認識している。  
こうしたことから、商品軽自動車税に係る課税免除の取り扱いは、全国の動向に関して情報収集に努めるほか、滋賀県が主催する地方税務協議会において、県内の他市町と共に研究してまいりたい。



▲彦根市にある中古自動車店



野村 博雄議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** 河瀬公園整備事業は長年の答弁  
を十分踏まえ推進されているか

**A** これまでの議会答弁をしっかりと  
踏まえ一刻も早く推進していく



#### その他の質問

- ・ごみのポイ捨て対策について
- ・荒神山古墳の観光促進について
- ・公共交通の整備推進について
- ・彦根中学校増改築工事について

**Q** 河瀬公園整備の進捗状況は。

**A** 用地取得は何とか今年度中に完了予定。工事は、一部完了した約3,100㎡を本年7月に供用開始する等、進捗率は予算ベースで約80%である。

**Q** 緑の整備推進と利用者の安全確保は。

**A** 安全性に配慮し外周には見通し確保のため常緑樹の低木を配置、また芝生をたくさん敷き緑化の確保と子どものけがの軽減を図り、更に防犯カメラの整備等も行う。

**Q** 一刻も早い完成、地域住民や地元自治会との緊密な協議、交通事故や不審者等による事件等の防止、防災機能の確保等、私が平成の時代から長年取り上げてきた答弁を踏まえた整備推進が図られているか。

**A** これまでの議会答弁をしっかりと踏まえ、令和5年度の完成に向け一刻も早く事業を推進していく。



▲やっと一部供用が開始された  
河瀬公園の遊具広場



角井 英明議員  
福祉病院教育常任委員会

**Q** マンホールトイレを増やしていくべきでは

**A** 他の小学校等への設置を検討する必要がある



その他の質問

- ・ごみ減量で処理施設の規模を小さくし財政を立て直すことについて
- ・稲枝駅の駐輪場について

**Q** マンホールトイレとは。

**A** あらかじめ避難所の敷地に下水道管を引き込み、災害時にはマンホールの蓋を開け、その上に組立式のトイレを設置するもの。本市のものは、災害で水道が使用できなくても、貯めた水を流して多量の汚物を下流部に排出できる。

**Q** 設置済みのマンホールトイレの場所と数は。

**A** 指定避難所のうち、佐和山小、平田小、城東小に各15基設置している。市役所本庁舎にも10基あり、合計で55基。

**Q** 計画的にマンホールトイレの設置を推進すべきでは。

**A** 今年度、プロシードアリーナに15基を設置予定。その他の新たな設置は、現時点では予定していない。しかし、大規模な災害時に衛生的な避難所生活を送るために、他の小学校等への設置を検討していく必要があると考える。



▲マンホールトイレのテント内部

## 予算常任委員会

### 補正予算案6件を審査

予算常任委員会は、9月20日(火)、28日(水)、10月13日(木)に委員会を開催し、6件の議案について慎重に審査しました。

**【審査】**

- ・議案第66号、 議案第67号、 議案第68号  
議案第69号、 議案第87号、 議案第89号

**【主な質疑】**

○議案第66号に対して

<小規模事業者デジタル化推進事業について>

**Q** ウィズコロナ、業務効率化、生産性向上等のための新規の購入だけでなく、更新にも活用できるのか。

**A** 事業計画に事業効果等を記載し、商工会議所・商工会の確認を得られれば対象となる。

**Q** 申請額が予算額を上回った場合の対応は。

**A** 事前申込を受け付け、申請予定額総額が予算を上回った場合は予算の範囲内で抽選により決定する。

<キャッシュレス決済ポイント還元事業について>

**Q** 昨年末に実施した時の実績は。

**A** 約2億8千万円分ポイント還元し、消費額は9億5千万円であった。

**【主な討論】**

○議案第66号に対して

**反対** 感染症対策や物価高騰対策として国からの交付金のほとんどが使われているキャッシュレス決済ポイント還元事業は、制度を利用できる市内業者が限られており、ポイント還元できる市民も限定的であるため公平性の観点から疑問である。

この事業は、消費税10%増税への緩和策として軽減税率やプレミアム商品券と一緒に導入されたものであり、地域経済の活性化をはかるためには消費税の5%への減税こそが解決策でありキャッシュレス還元事業が含まれる議案に反対する。

**【結果】**

- ・議案はいずれも原案のとおり可決

## 企画総務消防常任委員会

### 議案はいずれも原案のとおり可決

企画総務消防常任委員会は、9月21日(水)に委員会を開催し、7件の議案について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・ 議案第70号、 議案第71号、 議案第72号  
議案第73号、 議案第74号、 議案第75号  
議案第76号

#### 【主な質疑】

- 議案第72号に対して
  - Q 条例廃止後は、現弓道場をどうするのか。
  - A 令和5年度中に解体予定である。
- 議案第73号に対して
  - Q 3対で2,585万円と高価な国際基準にあったバスケットゴールを3面分揃える必要があるのか。また、一般の貸し館利用時の備品は、自分たちで設置するというのか。
  - A 大規模大会を行い、3面同時の使用を前提に考えている。基本的には備品等は利用者で設置していただくが、扱いの難しい備品は、指定管理者も一緒に行く。

#### ○議案第74号に対して

- Q 16年ぶり更新の災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の価格が前回より、また他市と比べて高価で差異があるのは、どういうことか。
- A 新型コロナウイルス感染症の拡大に起因する部品供給不足や消防車両の原材料価格の2割以上上昇、さらに車両装備が特殊であるため高額となる。

#### ○議案第76号に対して

- Q 損害賠償金を支払う今回の被害について、公開された被害情報に含まれていなかったが、情報公開すべきではないか。
- A 相手方があり報道資料には記載をしなかったが、議会へは原則開示が必要であり、一定整理しながら情報公開する。

#### 【結果】

- ・ 議案はいずれも原案のとおり可決

## 福祉病院教育常任委員会

### 交通弱者の移動手段確保のため彦根市福祉バス制度の復活を求める 請願を採択

福祉病院教育常任委員会は、9月22日(木)に委員会を開催し、1件の請願について慎重に審査しました。

#### 【審査】

- ・ 請願第1号

#### 【主な質疑】

- Q 本市の福祉バス制度が廃止された理由は。
- A 本制度の本来の目的や、運用上のルールから逸脱しているのではないかと考えられる利用が散見されるようになったことや、利用団体が固定化されてきたこと、行政評価委員会からの指摘等があり、廃止された。
- Q 湖東定住自立圏域で福祉バス制度のような交通弱者の移動支援は実施されているのか。
- A 各々の独自の取組は把握していないが、湖東定住自立圏構想の中で設置している湖東圏域公共交通活性化協議会が運行している、愛のりタクシーがそのような機能を有していると捉えている。

#### 【主な討論】

- 賛成 運転免許証の自主返納が推進される中、健康寿命を延ばすためにも高齢者等の移動手段の確保を一層支援することは必要であり、今後は、福祉バス制度が廃止された理由を踏まえた制度の検討や、受益者負担等を十分考慮いただき、本請願の採択に賛成する。

#### 【結果】

- ・ 請願第1号は採択

# 令和3年度の各会計決算を認定

議案第77号、議案第78号、議案第79号、議案第88号の審査のため決算特別委員会を設置し、10月5日(水)・6日(木)・7日(金)に委員会を開催しました。

委員長：上杉 正敏 副委員長：小川 隆史

委員：谷口 典隆 森野 克彦 長崎 任男 堀口 達也 中川 睦子 森田 充 小川 吉則 黒澤 茂樹

委員からの主な質疑の概要

## 企画総務消防常任委員会が所管する事項

【全体】経常収支比率が大幅に改善している状況の分析について。

【歳入】法人市民税が大幅増になったことに対する予算見積もりの妥当性について、また不動産収入が増加した理由について。

【歳出】減債基金積立金の内容、自主防災組織の設置状況、BPR実証実験の目的と成果、新市民体育センター建設・造成工事の不用額が生じた要因、彦根シティマラソンオンライン開催の効果、消防施設費車両整備事業の修繕費への見解などについて。

## 市民産業建設常任委員会が所管する事項

【歳入】ひこにゃん商標貸付収入が減となった理由とその対応策、森林環境譲与税の充当先などについて。

【歳出】広告付き番号案内表示システムの収支、環境学習出前講座の内容、地域経済対策リフォーム事業の利用状況、テレワークオフィス整備事業備品購入費が減額になった理由、キャッシュレス決済ポイント還元事業のカタログチョイス事業と比較した効果、観光費行催事事業の行事間の補助金の差、環境保全型農業直接支払支援対策事業の内容、パークアンドバスライド社会実験の状況と成果などについて。

## 福祉病院教育常任委員会が所管する事項

【歳入】シルバー人材センター使用料の内容などについて。

【歳出】各がん検診精密検査未受診者への対応、特定不妊治療費助成要件緩和に伴う相談等の状況、保育の人材確保事業において補助金の要件を満たさなかった理由、災害時避難行動要支援者制度登録状況に対する見解、教育費におけるICT支援員配置事業の成果、スポーツエキスパート活用事業と部活動指導員配置促進事業の差異、地域家庭教育支援事業の内容などについて。

介護保険事業特別会計では、認知症サポーター養成講座の実施状況、認知症早期発見における脳健康チェックにより認知症が疑われる方へのフォロー体制などについて。彦根市病院事業会計では、患者紹介状況の中で紹介率・逆紹介率がマイナスになっている状況への見解、医業外収益の他会計補助金の内新型コロナウイルスに関する内容などについて。

討論

【反対】令和3年度は各事業とも新型コロナウイルス感染拡大の中で取り組まざるをえず、大変厳しい環境だった。その中で、収入減の市民や市内中小事業者への支援において、公平で納得のいく事業を工夫すべきであった。キャッシュレス決済ポイント事業は、先行きへの不安解消にはなっていない。財政が厳しいのであれば力のある事業所などへの工場等設置奨励金の支出はすべきではなかった。国スポ・障スポ関連事業にも多くの税金が費やされた。これまで当たり前としてきた事業を思い切って見直すべきだと考えることから反対する。

結果

議案はいずれも原案のとおり認定

※BPRとは、ビジネスプロセス・リエンジニアリングのことで、既存の業務内容やフロー、組織構造、ルールを全面的に見直し、再設計することを言います。

## 滋賀大学・彦根市議会連携事業 議員インターンシップを実施しました！

滋賀大学と彦根市議会との連携事業の一環で、令和4年8月10日から学生の夏季休業期間を利用して「議員インターンシップ」を実施しました。

市議会全体の活動を学ぶほか、個別活動では5名の議員が合計8名の学生を受け入れ、市議会議員としての活動を体験いただきました。

○期間：8月10日～9月29日

○内容：市議会見学、議会行事や会議に参加、議員活動への同行、議会での個人質問資料作成等



▲議場での集合講座のようす

市議会議員の地域や人のための活動は複雑で地味な労力の積み重ねでもある。この体験を経済学の学びに役立てたい。

経済学部 3回生 安田慶子さん

受入議員：上杉正敏議員

○活動内容○

・市民相談、福祉施設見学 他



政治が身近で行われていることを知り、彦根市民である自分が地域で担っている役割を考えさせられました。

経済学部 3回生 高田元貴さん



今回、人の目につかず、そして成果が分かりにくいことに対する取り組みの難しさ、重要性を実感しました。

経済学部 4回生 松本峻弥さん

彦根を盛り上げ、議会の強いイメージを払拭するためにご尽力されている議員の方々の姿、非常に印象的でした。

経済学部 2回生 山川瑛士さん

受入議員：黒澤茂樹議員

○活動内容○

・郡市別政務調査会、「道の駅」ミーティング 他



自分の知らない事だらけで最初は不安でしたが、楽しく学び、いろいろなことを経験できました。また機会があれば参加したいです。

経済学部 2回生 北野月葉さん

受入議員：赤井康彦議員

○活動内容○

・茶の湯条例制定に関する行政側の考え・請願者側の考えを知る  
・地域コミュニティを学ぶ 他



現場に赴いて課題を発見することや、地域に住む人々の繋がりを増やすことの大切さを知ることができた。

経済学部 2回生 猪飼紗希さん



背中を見て学ぶと宣言し開始したインターン。共に汗を流した1か月半。経験を糧に政治の世界を目指します！

経済学部 2回生 前田倅汰さん

受入議員：馬場和子議員

○活動内容○

・HIKONE キレイキャンペーン隊活動、ラジオ出演  
・会合や公開討論会の傍聴 他



大学生が議員さんの姿から「地域で地域のために働く」ことを直に学べたことは大きな成果でした。ありがとうございました。

滋賀大学 地域連携教育推進室 柴田 雅美

貴重な体験をたくさんさせていただけたと思います。短い間でしたがありがとうございました！

経済学部 2回生 黒瀬真奈さん

受入議員：和田一繁議員

○活動内容○

・大学と地域が連携するフェスタの運営 他



▲滋賀大学で行われた成果報告会のようす

彦根市議会

# 議会 広聴

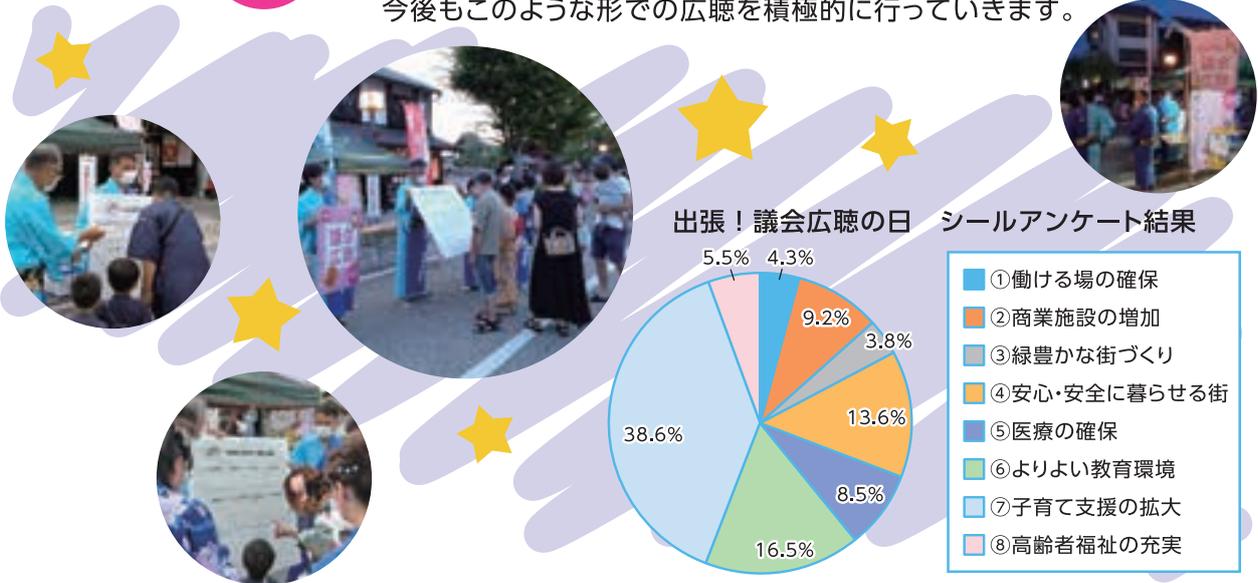
の日

## 「出張！議会広聴の日」 を開催しました

『議会広聴の日』は、普段市民の皆さまが考えている市政へのご意見について、市議会議員と気軽にお話しただける「意見交換の場」です。

今回は、令和4年8月6日(土)と7日(日)に開催された彦根ゆかたまつりの会場へ出張して開催しました。

今後もこのような形での広聴を積極的に行っていきます。



## 編集後記

9月定例会では、3会派による代表質問と16名の議員による個人質問が行われ、コロナ禍における経済対策の補正予算を含む24議案について審議しました。

また、8月27日の防災訓練では、彦根市議会議員参集訓練(情報伝達訓練)を実施し、会場への参集のほか自宅等からのリモートによる安否確認等の報告を行いました。

本紙には定例会での審査状況とその結果を中心に、彦根市議会に関わる様々な情報を掲載させていただくことで、市民の皆さまに議会をより身近に感じていただけるよう改善を重ねながら編集を行っております。

市民の皆さまからいただいたご意見につきましては、広報委員会の中でも協議検討しておりますが、今後もよりよい「ひこね市議会だより」をお届けできますよう引き続き研鑽を重ねてまいります。 広報委員会



次の定例会は

**11月28日開会**です

### 本会議・委員会の日程(予定)

月日	内容	時刻
11月28日(月)	開会	9:00
12月5日(月)	個人質問	9:00
12月6日(火)		
12月7日(水)		
12月9日(金)	予算常任委員会	9:30
12月12日(月)	福祉病院教育常任委員会	9:30
12月13日(火)	市民産業建設常任委員会	9:30
12月14日(水)	企画総務消防常任委員会	9:30
12月19日(月)	閉会	9:00